

あしは 葦の葉

かしこく やさしく たくましい 吉田っ子の育成

～地域と共に、9か年の学びのなかで～

〇やる気いっぱい 〇笑顔いっぱい 〇元気いっぱい 〇優しいいっぱい



SDGs 教育の推進 ～自分ごととして、継続すること～

未来に向けた課題への実践として、SDGs 教育を推進しています。

吉田小学校では、各発達段階に応じた取組がありそれぞれに学びがありました取組の一例を紹介します。

1 国語科「発信しようわたしたちのSDGs」6年生

『「永遠のごみ」プラスチック』で海洋汚染やプラスチック問題、再利用などについて学んだ。その後、SDGs の17の目標の中から自分が伝えたい目標を選び、相手意識、目的意識をもってスライドを作成した。スライドは、校内掲示をして、全校のみんなにSDGsについて分かりやすく伝えた。



2 社会科「限りある食料資源をたいせつにするために」5年生

現在直面している食品ロスの問題について、神奈川県横浜市の取り組みについて学んだ。その後学んだことと自分にできることを新聞にまとめて、全校児童に食品ロスを減らすことの大切さを伝えた。

3 社会科「ごみ0ポスター」4年生

ごみ処理と活用の単元を通して学んだことをいかし、学校のごみを減らすためにできることをポスターにまとめ、学校内に掲示した。お家の人へも取り組みの紹介を行った。

自分の考え

これまで私は、ごみを減らすために出かけるときには、マイバックを持ち歩くことに取り組んでいました。これで、少しはごみになるレジ袋を減らすことができたと思います。ですが、マイボトルや、マイカトラリー（自分のはしやフォーク、スプーンのこと）を持ち歩くことには取り組めていなかったため、ペットボトルや、使い捨てのフォークやフォークのゴミが出たと思います。だから、これからマイバックやマイボトル、マイカトラリーをお出掛けのときに持っていき、ごみを減らしたいです。

また、食品ロスを減らすために、給食や家のご飯を残さずに食べたり、食品を買うときには賞味期限や消費期限に注目し、食品ロスを減らしていきたいです。

このような取り組みを行うと食品ロスやごみを減らすことができるので、(SDGs 12) が達成できると思います。

食品ロスという大きな問題！

世界では一日に約二十五億人が食料不足に悩んでいます。日本では一日に約一億人（年間で約三百五十万人）が食料不足に悩んでいます。食品ロスは主に家庭や店から発生しています。

世界では？

世界では一日に約二十五億人が食料不足に悩んでいます。日本では一日に約一億人（年間で約三百五十万人）が食料不足に悩んでいます。食品ロスは主に家庭や店から発生しています。

取り組み

自分ができること
給食や家では食料を大切に食べ、残さずに食べる。食品を買うときは賞味期限や消費期限に注目し、食品ロスを減らす。マイバックやマイボトル、マイカトラリーをお出掛けのときに持っていき、ごみを減らす。



4 社会科「自然災害から人々を守る～SDGs×防災で命をまもろう～」5年生

地球市民の会深川千幹先生を講師に迎え、気温変動や地球温暖化の現状や自然災害、防災のしくみ（災害・地域・支援）を知る話を聞いた。

また、「自分の命を守る」ことを最優先に考え、その後に共助、公助のある社会づくり、ハザードマップについて聞いた。今後の社会科の学習につなげる導入となった。



SDGs の基本理念は、NO one will be left behind! 誰一人とりのこさない。

「夢の教室」 夢先生 杉山美沙先生

日本サッカー協会（JFA）こころのプロジェクト「夢」は、一流の選手が「夢先生」として登壇し、「夢を持つことや、その夢に向かって努力することの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」などを伝えます。

1月23日（金）、5年生は、杉山美沙先生の授業を受けました。前半は体を動かすゲームの時間。楽しいゲームの中で話し合いをしたり声を掛け合い緊張がほぐれて仲良くなりました。後半は、トークの時間。5歳から始めた水泳、兄弟みたいに上手ではなかったけれど、登校前、帰宅後も練習に練習を重ね、日本代表に選ばれメダルも取ったそうです。しかし、競技中の右手の骨折から代表を外れ、落ち込み部屋にこもった時期もあったと話されました。しかし、もう一度奮起し、日本代表に返り咲きます。3年後のオリンピックを目指すか、もう一つの夢「シルクドゥソレイユ」を目指すか考え、シルクドゥソレイユのパフォーマーになり、夢を叶えました。



元アーティスティックスイマー。日本代表としてワールドカップ・世界選手権に出場。シルクドゥソレイユのパフォーマーとして7年間出演。

夢先生から5年生の皆さんへのメッセージ

- ① チャンスをつかむための準備をしよう
- ② 想いを行動に移そう
- ③ 他人と比べないで自分自身の成長を楽しもう。



芸術劇場 劇団風の子観劇 ～本物を見る！味わう！感動する！～

1月29日（木）劇団風の子とんからりの公演を全校児童で観劇しました。温かい笑いのある、遊び心満載の舞台です。笛や太鼓や三味線のにぎやかな演奏。屋台を引いた物売りたちのユーモアあふれるセリフ。お手玉やざる回しには、4・5・6年生が参加し盛り上げました。舞台と客席が一体感に包まれました。後半のお芝居「でいだらぼっち」では、子どもたちが舞台に引き込まれていきました。ざると手帯を連ねて作った龍の造形は圧巻でした。

デジタルがあふれる世の中ではありますが、実際に本物を見て、聞いて、五感で感じる機会をもたせたいと感じました。伝承遊びやわらべ唄にふれ、楽しい時間を過ごしました。



令和8年度 新入学児童保護者説明会を行いました

1月30日（金）に令和8年度入学予定の新入学児童保護者会を実施しました。来年度の入学予定は5名です。10月の健康診断に参加した子ども達は話の聞き方がとても上手でした。楽しみです。

入賞 おめでとうございます（敬称略）

★ 新年書き方会（地区審査）

特選（毛筆）3年 中島心菜 副島愛生

入選（毛筆）4年 藤井希子 5年 橋田遥



近隣の学校では、インフルエンザが流行しています。手洗い、うがい、換気で感染症対策を心がけましょう。